



みらかホールディングス株式会社 2016年度(2017年3月期) 第1四半期 業績概況

(2016年7月29日)

※本資料では、記載している部分を除いて、日本基準(J-GAAP)に基づく数値にて開示しております。
 ※本資料では、数値は原則として表示数値の単位未満で四捨五入しております。
 ※各事業名については以下のとおり省略する場合があります：
 IVD: 臨床検査薬事業 CLT: 受託臨床検査事業 HR: ヘルスケア関連事業



16年度 第1四半期業績(連結)

(億円)

	15年度1Q 実績	16年度1Q 実績	対前年同期 増減(率)	対期首予想 進捗率
売上高	527.3	520.7	-6.7 -1.3%	25.0%
営業利益 (率)	66.5 12.6%	73.0 14.0%	+6.5 +9.8%	27.8%
営業外損益	-2.8	-10.5	-7.7 -	-
経常利益 (率)	63.7 12.1%	62.5 12.0%	-1.2 -1.8%	25.2%
特別損益	0.0	-31.9	-31.9 -	-
税金等調整前 当期純利益 (率)	63.7 12.1%	30.6 5.9%	-33.1 -51.9%	-
法人税等	24.0	10.8	-13.2 -55.1%	-
親会社株主に帰属する当 期純利益 (率)	39.7 7.5%	19.9 3.8%	-19.8 -50.0%	14.7%
EBITDA (※1) (率)	103.3 19.6%	107.2 20.6%	+4.0 +3.8%	-

(※1) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

- 営業外損益 ・ 為替差損: 約7.1億円、持分法による投資損失: 約2.6億円(BMGL)
- 特別損失 ・ FDIに係る訴訟損失引当金を計上: 約29.9億円

16年度 第1四半期 事業セグメント別業績

(億円)

	15年度1Q実績	16年度1Q実績 (決算値)		実績 (CER ^{※1})	
			対前年同期 増減 (率)		対前年同期 増減 (率)
売上高	527.3	520.7	-6.7 -1.3%	+8.2	+1.6%
臨床検査薬 (IVD)	108.5	107.9	-0.6 -0.6%		
受託臨床検査 (CLT)	347.3	341.4	-5.9 -1.7%		
ヘルスケア関連 (HR)	71.5	71.4	-0.1 -0.1%		
営業利益 (※2) (率)	66.5 12.6%	73.0 14.0%	+6.5 +9.8%	+9.1	+13.7%
臨床検査薬 (率)	24.8 22.8%	29.9 27.7%	+5.2 +20.8%		
受託臨床検査 (率)	33.3 9.6%	34.2 10.0%	+0.8 +2.5%		
ヘルスケア関連 (率)	8.1 11.4%	8.3 11.6%	+0.2 +1.9%		

(※1) CER(Constant Exchange Rate): 前年度の期中平均レートをを用いて当年度の業績を計算

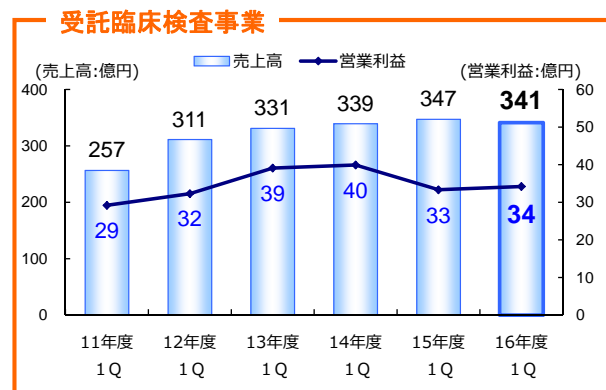
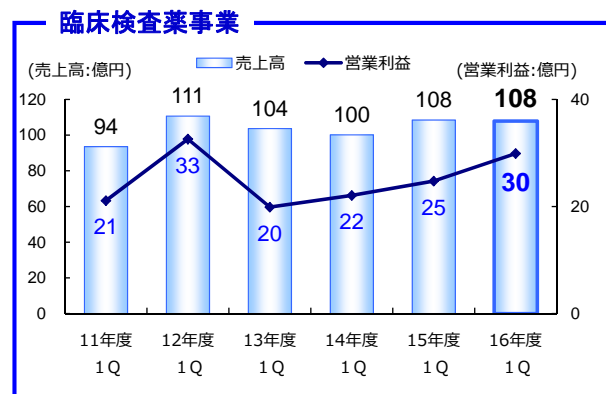
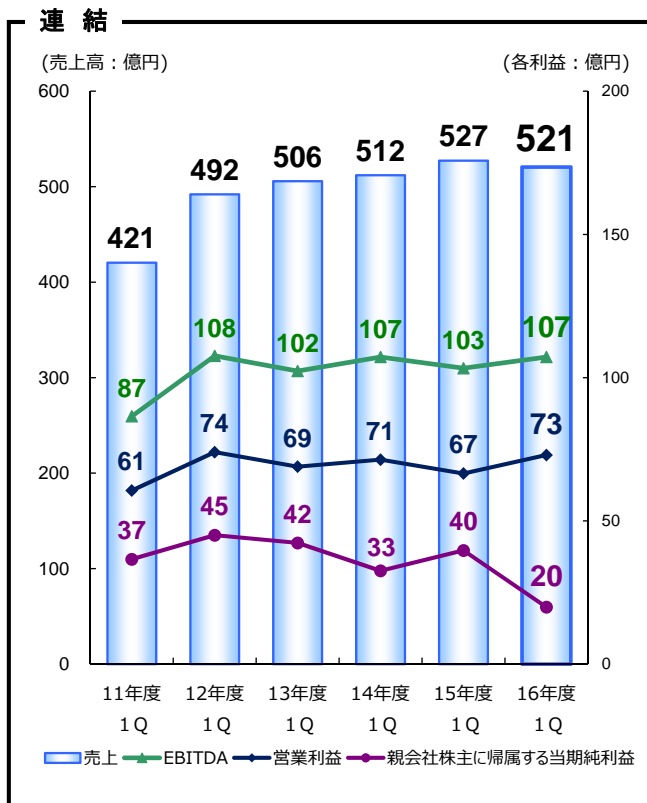
(※2) セグメント利益調整額(15年度1Q: 0.3億円、16年度1Q: 0.7億円)を含んでおります。

- 全セグメントにおいて減収となるも収益性は改善
- 為替影響を除くと(CER)、増収(+8.2億円)、増益(+9.1億円)

【期中平均為替レート】 15年度 1Q: 1USD=121.36JPY, 1EURO=134.16JPY
16年度 1Q: 1USD=108.26JPY, 1EURO=122.18JPY

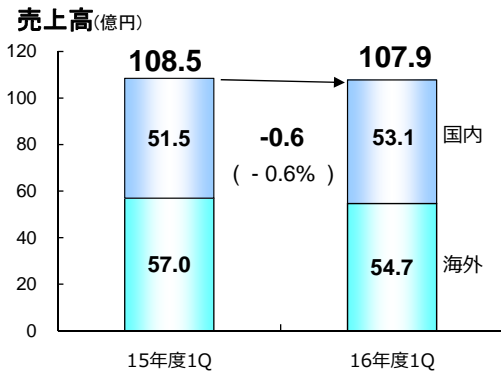
2

業績推移



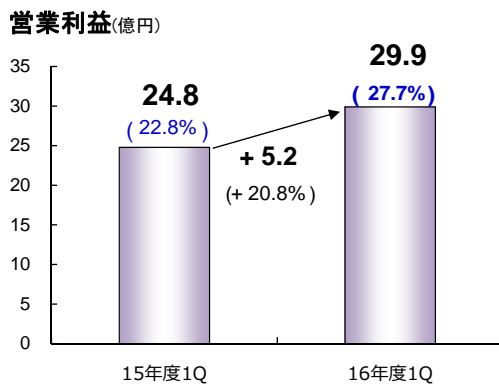
3

事業セグメント別業績 IVD事業：減収、増益



◆ 売上高 -0.6億円 (CER: 4.9%増収)

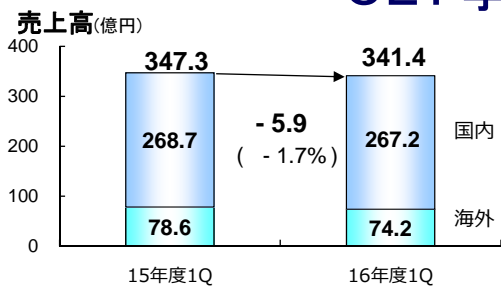
- 国内: LP試薬の売上増
(BNP等の重点項目が貢献)
- 米国: 原材料供給事業の伸長
- 為替影響による減収: -5.9億円



◆ 営業利益 +5.2億円

- プロダクトミックスによる収益性改善
 - 高収益セグメントの伸長
 - LP試薬、原材料供給等
 - 低収益製品の売上減 (非LP製品等)

事業セグメント別業績 CLT事業：減収、増益

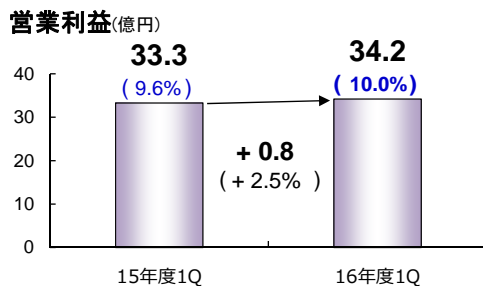


◆ 国内事業

- 売上高 -1.5億円
稼働日数を考慮すると前年並み
- 価格下落の影響: 約-0.7% (対前年度末比較)
- 業務量増加の影響

● 営業利益 -6.2億円

- 減価償却費及び経費の増加(ナバラホ等)

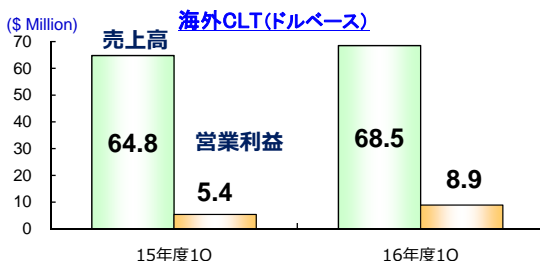


◆ 海外事業(MLS)

- 売上高 -4.5億円、営業利益 +7.0億円
- 為替影響による減収: -9.0億円
- のれん償却費減少による増益: +3.9億円

【現地通貨ベース、のれん償却前】

- 売上高 +\$3.7M (5.7%増収)
- 価格の影響(ミックスの変化を含む): +\$0.7M
- 業務量増加の影響: +\$2.8M

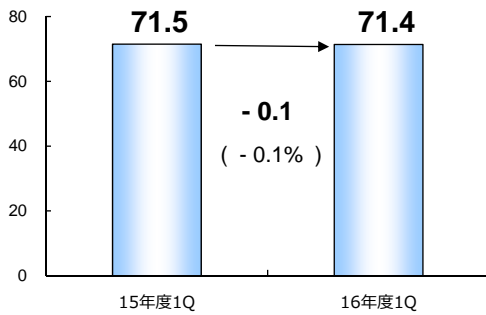


● 営業利益 +\$3.5M (65.2%増益)

- 売上増に伴う利益増
- コスト改善施策の効果

事業セグメント別業績 HR事業：減収、増益

売上高(億円)



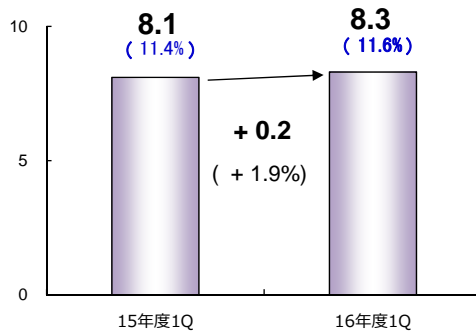
◆ 売上高 -0.1億円、営業利益 +0.2億円

- 滅菌事業: 増収 +0.5億円、減益 -0.3億円
- 新規顧客獲得による増収

- 治験事業: 増収 +0.6億円、増益 +0.7億円
- 前年度に着手した事業構造改善の効果が発現
- 収益性は回復基調へ

- 予防医学: 減収 -1.1億円、減益 -0.2億円
- 感染防止商品の終売

営業利益(億円)



6

連絡先:

みらかホールディングス株式会社

IR広報グループ TEL:03-5909-3337

将来見通しに関する注意事項:

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣による判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づき作成されたものです。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得る事をご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、新製品上市の遅延、競合会社の製品戦略による圧力、当社既存製品の販売力の低下、販売中止、等がありますが、これらに限定されるものではありません。

7